

ボランティア見本市-Part2

新しいボランティアのかたち



迫りくる少子超高齢社会、その中で、孤立せず、コロナ後を地域で生き生きと暮らしていくために、これから何をすればよいのでしょうか。新しいボランティア生活を一緒に考えましょう。

日時：2023年3月25日（土）午後2時～4時

場所：あじさい会館6階 第1展示室

講師：実際にボランティア活動をしている皆さんにリアルなお話をお聞きます。
SDGsについては相模原市のご担当から説明していただきます。

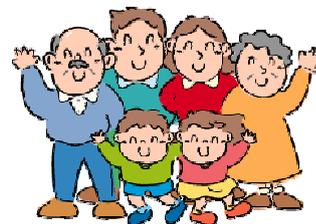
内容：SDGsとボランティア活動、これからの生き方のヒントになるようなボランティア活動の状況とそのよこびについてお話しいたします。

【様々な事例について経験者からお話します。】

- ・SDGsとボランティア活動（相模原市SDGs推進室）
- ・テキストの音声化、音声のテキスト化で情報伝達をユニバーサルデザイン化する
（NPO法人ここずっと）
- ・フードドライブを支える市民の活動（フードコミュニティ）
- ・日本語教室ボランティアの役割と目指すもの（日本語ボランティア連絡会）
- ・災害時のボランティア受入れを市民の手で（相模原災害ボランティアネットワーク）
- ・ひとりで外出が困難な方へのハンディキャップボランティア号活動（福祉車両活動）
（NPO法人相模原ボランティア協会）
- ・終了後に個別相談会を行い、活動の実際を聴くことができます。

受講料：無 料

対象：相模原市内在住・在勤・在学の方



定員：先着100人（申し込み後、当方から特別な連絡がない限り参加可能です。）

申込み：FAX、メール、はがきなどで、郵便番号、住所、氏名、電話番号（できれば携帯番号も）、FAX番号を記入して申込んでください。締め切りは、3月15日（水）必着です。
〒252-0236 相模原市中央区富士見6-1-20 あじさい会館内
相模原ボランティア協会講座係
TEL/FAX：042-759-7982
メール：sagamiva@feel.ocn.ne.jp



受講申し込みは
こちらから

主催：認定NPO法人 相模原ボランティア協会
共催：社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によってはこの講座は中止になる場合があります。